

II. 事業評価個表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	
	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	除雪車整備基金造成事業	
交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	天栄村		
交付金事業実施場所	天栄村一円		
交付金事業の概要	当村は、村内全域が豪雪地域に指定されており、冬期間の除雪は村民生活にとって必要不可欠なものとなっている。現在、村では村所有、リース、借り上げを含め、計18台の除雪機械により村道の除雪作業をおこなっているが、対応年数を大幅に過ぎた古い機械が多く、円滑な除雪作業に支障をきたしている状況となっている。本事業により昭和59年度に購入し、特に老朽化の著しい除雪機械を更新することで、除雪体制の維持強化による村民の安全・安心な生活環境を図りたい。		
総事業費 (円)	5,213,000	交付金充当額 (円)	5,213,000
交付金事業の成果目標	本事業は村内全域が豪雪地域に指定されている当村の除雪作業を円滑にするため、新たに除雪車を整備するものです。これにより、除雪体制の維持強化による村民の安心・安全な生活環境を図ります。		
交付金事業の成果指標	上記成果目標を達成するため、更新した除雪車の稼働状況を確認することにより、除雪体制の維持強化という成果目標に対する評価を行います。		
交付金事業の成果及び評価	除雪機械更新計画に基づき、基金造成を実施しており、計画通りの成果が得られています。		
交付金事業の契約の概要			
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方
	計		0
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。